

全般

- 7月4日(土)、熊本県知事から陸自第8師団長(北熊本)に対して災害派遣要請。
- 7月5日(日)、即応予備自衛官の招集に関する自衛隊行動命令(最大約200名)を発出し、9日(木)、即応予備自衛官を最大約400名、予備自衛官を最大約100名招集する自衛隊行動命令を発出。
- 7月7日(火)、福岡県知事、大分県知事からそれぞれ陸自第4師団長(福岡)に対して災害派遣要請(7月7日、福岡県知事より撤収要請。7月10日、大分県知事より撤収要請)。
- 7月23日(木)、2万人態勢から地域の担任部隊で対応する態勢に移行し、即応予備自衛官・予備自衛官も招集解除。
- 7月30日(木)、山形県知事から陸自第6師団長(神町)に対して断水に伴う給水支援の災害派遣を要請(8月2日撤収要請)。
- 8月7日(金)、熊本県知事から陸自第8師団長(北熊本)に対して災害派遣撤収要請。

## 自衛隊の活動実績【実績値は8月6日(木)2400現在】

活動人員延べ約34万人

※ 数値等については速報値であり、今後変更となる場合があります。

人命救助捜索(7月4日~21日) 活動地域：熊本県、福岡県、大分県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 陸上自衛隊の地上部隊のボート等が救助を実施。【延べ救助者数：981名】</li> <li>○ 各自衛隊のヘリコプターにより吊り上げ救助を実施。【延べ救助者数：794名】</li> <li>○ 海上自衛隊の艦艇が行方不明者の捜索を実施。</li> </ul>	救助者数(合計) 1,775名
災害廃棄物・土砂・流木等処理 (7月10日~28日、8月4日~7日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 陸上自衛隊の部隊が、八代市、人吉市、球磨村、津奈木町で災害廃棄物を処理。【延べ約3,390t】</li> <li>○ 陸上自衛隊の部隊が、人吉市、八代市、球磨村、芦北町、津奈木町で土砂・流木等を処理。【延べ約5,829トン】</li> </ul>	
道路啓開(7月4日~18日)	○ 陸上自衛隊の部隊が、人吉市、球磨村、芦北町、津奈木町、八代市の道路を啓開。【延べ約25km】	
物資の輸送(7月4日~21日)	○ 陸上・海上・航空自衛隊のヘリコプターや陸上自衛隊の車両が、熊本県八代市、球磨村、人吉市、芦北町、多良木町、山江村、山口県萩市等へ水、食料等の物資を輸送。【延べ約227トン】	
給水支援 (7月5日~21日：九州) (7月31日~8月2日：山形)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 陸上・航空自衛隊の部隊が、これまで熊本県人吉市、八代市、芦北町、球磨村、相良村、氷川町、大分県由布市、鹿児島県薩摩川内市で給水を支援。【延べ約289トン】</li> <li>○ 陸上自衛隊の部隊が、山形県尾花沢市(おぼなざわし)及び大石田町で給水を支援。【延べ約40トン】</li> </ul>	
配食支援(7月6日~9日)	○ 陸上自衛隊の部隊が、球磨村、芦北町で配食を支援。【約7,350食】	
入浴支援(7月7日~26日)	○ 陸上自衛隊の部隊が、これまで最大9ヵ所(八代市1、人吉市4、芦北町1、多良木町1、球磨村1、山江村1)で入浴を支援。【延べ約8,370名】	
医療支援(7月11日~18日)	○ 陸上自衛隊の医官等が、球磨村、芦北町、人吉市、八代市で巡回診療・保健指導を実施。	
防疫支援(7月13日~27日、8月4日~7日)	○ 陸上自衛隊の部隊が、八代市、人吉市、球磨村で防疫を支援。	
被害情報収集(7月4日~8月7日)	○ 陸上自衛隊の地上映像伝送部隊及びヘリコプター(映像伝送機)等が被害地域の情報収集を実施。	
連絡員の派遣(7月4日~8月7日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 熊本県、山形県等の県庁及び関係市町村に対して部隊の連絡員を派遣。</li> <li>○ 本省企画官級を長とした4名の調整チームを熊本県庁に派遣。</li> </ul>	
即応予備自衛官等の活動 (7月8日~23日)	○ 即応予備自衛官及び予備自衛官が災害廃棄物の処理、物資の輸送、医療支援等の業務に従事。【出頭人員数：即応予備自衛官延べ約1,600名、予備自衛官延べ約140名】	

熊本県における災害派遣活動の様子

